

社会福祉法人 育和会

『たっぷり甘えさせて』

皆さんは『甘える』という言葉にどんなイメージをもたれますか？ 一見、弱々しいマイナスのイメージをもっていませんか。幼い子ども達は、周囲の大人たちに対して甘えて抱っこを求めたり、泣いたり、だだをこねたりします。愛くるしい姿ではありますが、時には大人を困らせてしまうこともあるでしょう。でもその姿は、この大人になれば安心して甘えられる・依存できるという現れだと思のです。アメリカの教育哲学者であるデューイは“dependence” = 『依存(甘え)は、成長していくために欠かせない力』だと言っています。子育ての目的は「子どもを自立させること」です。「依存」が「自立」を助けるのです。あたたかな人間関係が育まれていくうえでの出発点として、私達は、子ども達の“甘え”を十分受け止め、たくさん愛情を込めた保育を行っていきたくと改めて感じています。

(久万こども園 保育教諭 松下 昭子)



『世界へはばたけ』

生活リズムが異なるそれぞれの子どもたちですが、毎日一人一人に合わせ関わっていく中で、保育者への安心感が培われていく様子が見られています。保育者が常にそばで見守るのを感じながら、気に入った玩具でゆっくり、じっくりと遊んでいます。さまざまな経験を積み重ね、少しずつ周りへと目が向いていった子どもたち。その中で一緒に過ごし遊ぶ友だちが心地よい存在となっているように感じます。これからも保育者や友だちと十分に関わりながら、一人一人が興味や関心を持って自分の世界を広げ、自ら向かっていく姿を育てていきたいと思います。

(企業主導型保育園 おひさま保育園 主任保育士 鈴木 奈帆)



『ばあ!!』

久万こども園(幼保連携型認定こども園)

『自然に触れあうことによって』

戸外活動や散歩を通してたくさんの自然に触れながら活動を行っている子どもたち。自然に触れあうことにより、季節によって変化する葉っぱの色や草花の香りなど五感を使って感じることで感覚機能を鍛えることができます。遊びの発想も広がり、木の実や枯れ葉などがひと工夫することにより、ままごとで作った料理の飾りやお面へと変化していきます。一つのものに変化すると子どもたちから出てくるアイデアは無限で様々なものに変化していきながら活動を楽しんでいます。また、生き物に触れあう際にも観察し終えた



『落ち葉の雨が降ってまふよ』



『たくまん木の実集めたよ』



『カマキリ優しく触ってね』

ら元いた場所に逃がしてあげ、「限りある命を大切に」という優しい気持ちが子どもたちの中に自然と生まれています。

(保育教諭 日野 愛菜)

NIKO NIKO 館(児童館)

『こっとなコットン&Cookドウドウル』

手芸教室こっとなコットン、料理教室 Cook ドウドウルは、NIKO NIKO 館が設立された時から活動している登録クラブで、約20年以上の長寿クラブ。現在は、低学年の子どもたちが多く賑やかに活動しています。こっとなコットンでは、普段あまり触れることができない針と糸を使い、真剣な表情の中、子どもたちは悪戦苦闘しながらも仕上げていきます。いざ完成すると、どの子も満足げに自信に満ちた表情をみせてくれます。Cook ドウドウルでは、子ども同士で助け合いながら完成させ、自分で作ったものを食べる喜びと美味しさは、普段食べているお菓子とは格別で、きつと一味も二味も違うことでしょう。



『パイの中身はなんでしょう』



『集中力』

児童館では、スタッフ(大人)がやっている姿を傍で見たり、聴いたりしながら一緒に体験することで、出来なかったことができるようになる喜びを積み重ねていきます。そんな積み重ね貯金が、子どもたちの自己肯定感の育ちに繋がっていきます。



(児童厚生員 白川 凜太郎)

『真剣な眼差し』

放課後子ども教室【学校・家庭・地域連携推進事業】

『NIKO アートギャラリー 2022 (えひめ児童館ジャンボリー)』

今年も NIKO NIKO 館でアートギャラリーを開催します。NIKO NIKO 館を利用している小学生を中心に制作した力作、楽しくかわい作品をたくさん展示していますので、ぜひご観覧ください。当日、作って飾れるミニアートコーナーも用意していますのでお楽しみに♪

◆日時: 12月1日(木) ~ 12月16日(金)

13:00 ~ 17:00

◆場所: NIKO NIKO 館
かぜのへや



『昨年のアートギャラリー』



『作品作りしてます』

【12月の活動日】

1日(木)	おかしやさん
3日(土)	あそびの TAKEOUT
7日(水)	パワーキッズ 笛ヶ滝 day
8日(木)	おかしやさん
10日(土)	こっとなコットン
14日(水)	フラダンス 笛ヶ滝 day
15日(木)	おかしやさん
17日(土)	Cook ドウドウル
21日(水)	フラダンス 笛ヶ滝 day
22日(木)	おかしやさん
24日(土)	あそびの TAKEOUT
27日(火)	花育キッズ
28日(水)	笛ヶ滝 day

※水、木、土曜日 あそびのTAKEOUT実施しています。

NIKO NIKO クラブ(学童保育)

Happy House

『ケイドロ』



『チーム対抗戦』

「ケイドロ」という遊びを知っていますか？鬼ごっこ
この一種で、地域によってドロケイやドロジュン
などいろいろな呼び方がある日本の伝承遊びで
す。ルールはまず警察と泥棒に分かれます。警
察が泥棒を追いかけて、タッチされたら牢屋に見
立てた場所に行き捕まります。泥棒は仲間にタッ
チされたら、再び逃げるすることができます。制限
時間内に泥棒を全員捕まえたら警察の勝ちとい
うゲームです。NIKO NIKO クラブでは先に帰っ
てきた一年生が遊んでいると、2年生以上の児
童も次々と

加わり20
人以上にな
るほどの人
気です。高
学年が中心
になって暗
くなるまで
全力で走り



『捕まるもんか』

回っています。(放課後児童支援員 渡部 梨香)

『ちびっこ運動会』

木曜日に行っているふれあい広場。
今年もちびっこ運動会にたくさんの
親子さんが来ていただきました。
オープニングは「ひらいたひらいた」。
小さな子どもさんも、この「ひ
らいたひらいた」が、ふれあい広
場の始まりの合図だと分かってくれ
て、丸く集まってくれます。

運動会スタート。ゲーム、ダンス、
パラバルーン、チーム対抗お母さん
のゲームなど盛りだくさん。お母
さん方からは「初めて聞いたダン
スの曲でしたが、子どもが気に入
って、家でよく踊っています。」「去
年の運動会から1年。子どもの成
長を感じ感動しました。」「ママの
ゲーム楽しみだったんです。全力
で参戦しました。」と、嬉しいお言
葉をたくさんいただきました。子
どもたちの笑顔の先には、お母さん
や友だち、スタッフのたくさんの笑
顔があります。元気いっぱい動い
た子どもたちが、お母さんに抱き
つく姿に癒されました。お母さん
たちが一緒に盛り上げてくださり、
参加した一人ひとりが楽しみ方
を見つけられた運動会になりました。

(保育士 大野 みどり)



『お友だちと一緒に』



『ありまんは変身』



『アンパンマンみーつけた』



『“ぶんぐりころころ”ママのゲーム』

家庭教育支援 久万高原 Happy サポート

『スマホで撮る写真講座 ～その子の表情が主役～』

～ ロイヤルセラピスト協会認定講師 大窪真紀先生 ～

初めての試みのスマホフォト講座を開催しました。スマホは今や誰でも持っている必需品。写真を撮る機会も多くなっています。この日は、興味関心の高さが感じられるたくさんの参加がありました。大窪先生は、自然体を大切にしています。撮る角度や構図、光の加減で被写体は生き生きと輝きます。子どものベストショットを撮ろうと、ママたちのシャッターを押す手にも力が入ります。遊んでいる子どもたちの自然な表情の写真がたくさん撮れました。スマホの扱いに慣れている若い層にも、「知らないことが多かった。役に立った。」と好評でした。今後も Happy House はもちろんのこと、こども園の親子やスタッフ対象にも開催してスマホフォトを広めていきたいと思いました。

(子育てサポーター 今井 久美子)



『先生の作品を飾ってます』



『真剣なまぶたでスマホの操作を』

【12月の活動日 ■相談日】

1日(木)	
2日(金)	
6日(火)	Happy おでかけ号
8日(木)	
9日(金)	すくすく day
13日(火)	
15日(木)	ふれあい広場
16日(金)	
20日(火)	
22日(木)	
23日(金)	ハッピー day
27日(火)	



月	火	水	木	金	土	日
<ul style="list-style-type: none"> ● 久万こども園 ● Happy House ● NIKONIKO 館 ● つどいの広場 ● 保健センター 			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	



『親(子ども)と自分か似ているところは?』



脇川 ひかる
 長男と私は“慎重”な所が似ています。新しい事に対して一歩踏み出すまでに勇気と時間がかかります。でも、一歩踏み出せば何に対しても全力で楽しめる所も似ています。



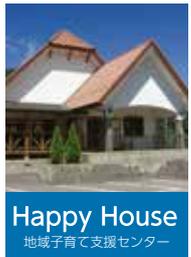
岡部 美奈
 我が家の息子はお喋り男子。そして私もお喋り女子。2人で家にいると、ずっと喋っています。おしゃべりが大好きな所はよく似ています。話も合うし楽しい時間です。



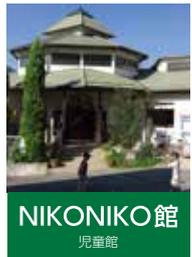
金田 明香音
 心配性な所です。出かける時にいつも鍵を閉めたのかなど確認を何回もしてしまう所が母と似ています。



久万こども園
 幼保連携型認定こども園
 〒791-1201
 愛媛県上浮穴郡
 久万高原町久万1447
 TEL:0892-21-0777
 FAX:0892-21-0772
 hoiku@ikuwa.or.jp



Happy House
 地域子育て支援センター
 〒791-1201
 愛媛県上浮穴郡
 久万高原町久万1444-5
 TEL:0892-21-3192
 FAX:0892-21-3191
 sien@ikuwa.or.jp



NIKONIKO 館
 児童館
 〒791-1201
 愛媛県上浮穴郡
 久万高原町久万1457-1
 TEL:0892-21-2335
 FAX:0892-21-3222
 niko@ikuwa.or.jp



おひさま保育園
 企業主導型保育園
 〒790-0012
 愛媛県松山市湊町
 8丁目120-1
 TEL:089-943-2120
 FAX:089-943-2135
 ohisama_hoikuken@ja-e-chuo.or.jp

